

国際交流のひろば



令和3年度留学生との意見交換会

1月19日(水) 16時30分から人113において、外国人留学生との意見交換会を実施し、留学生、チューター、教職員が出席しました。

押木国際交流推進センター長の挨拶の後、小グループに分かれ意見交換を行いました。

留学生からは冬の生活の不安、宿舎、大学の授業、就職など日頃の悩みや考えていることの意見・要望が出され、アドバイスや解決方法などが話し合われました。

この会で得た意見は、今後の留学生支援につなげていきます。



世界を語ろう!



1月19日(水)から留学生交流プラザにて「世界を語ろう!」を行い、留学生、日本人学生、教職員が集まり、世界の文化・生活・言葉などについて交流します。1/19劉玥さん(中国)、2/2ゾーニャインウーさん(ミャンマー)、2/9野本瑛資さん(日本)が語り手となり、参加者と和気あいあいと和やかな時間を過ごしています。



よろしくお願いします

12月に渡日した留学生はトルコ1名、ブラジル2名、チリ1名です。

これにより、本学で学ぶ留学生の数は博士課程を含めると37名となりました。

カミラさんに自己紹介をお願いしました。



ディアス・ヘンリケ・カミラ・フランシスカ(チリ)

皆さん、こんにちは。チリは南米にある細長い国で、太平洋を斜めに渡って、日本といつもお互いに津波を送ったり、受け取ったりしています。残念な話かもしれませんが事実です。私の専門は絵画で、中学校と高校で美術教師として働いていましたが、日本での画像を通して物語を伝える伝統的と現代的な方法について興味を持ち、国費留学生として、上越教育大学でこの課題を研究することになりました。日本文学にもずっと興味を持っていて、数年前、日本で勉強することは想像もしなかった時、川端康成が書いた「雪国」を楽しんで読みました。この冬休みに初めて春日山駅から上越妙高駅まで電車に乗って雪景色を見た時、その作品を体験しているように感動しました。

雪国に来て、良かったです。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel: 025-521-3665 (研究連携課 国際交流・地域連携チーム)